

ウイークリーニュースレター50号 2025

<ネーミングを考える>

先週触れたのがネーミング。モノやサービスのネーミングはとても大切です。ある人の講演で聞いた話をご紹介します。

この美容院ではシャンプーをしていたらお客様が居眠りをしてしまう。それくらい気持ちいいシャンプーのサービスを提供しています。そんなお店で、お客様からシャンプーのみを頼まれました。腕を骨折していてシャンプーができないそうです。お店としてはシャンプーのみのメニューは用意していない。人助けだと思ってシャンプーすると大変感謝されたそうです。そこでその美容院では「骨折シャンプー」という名前でメニューを作りました。このネーミングは見事です。骨折じゃなくてもシャンプーできない人は自分が対象だと感じて来店します。お客様から自分がターゲットだと名乗り出てくるネーミングが凄いと思いませんか？シャンプーがキッカケでカットのお客様になることもあります。来店のキッカケとしては抜群です。実は私も普段はシャンプー中寝てしまいます…zzz。通っている美容院の人にこの話をしようと思います！

<Twitterでバズった名前とは？>

さて、ここで弊社のお客様のネーミングについてご紹介。今から7年ほど前「上司の話は聞きたくない」というメロンパンがバズりました。この商品はメロンパンにホップクリームをサンドした商品で、「シュークリームメロンパン」というコンセプトでパンではなくスイーツとして開発されます。当初は「シュークリームメロンパン」として販売していました。

販路は駅構内のポップアップストアです。当初はチョコレート味など、そのままのネーミングでした。ハロウィンの企画商品を依頼されネーミングを考えることになりました。そして通常販売時もくすっと笑える、楽しいネーミングに替えよう！という事でネーミング企画会議スタート。生み出されたのがこちら！

「上司の話は聞きたくない」味 「いちごいちえ」味

「死んでも地獄に落ちない」味 「腹黒ポケット」味

「残業でござる」味 「反抗期」味 「うちでのこづち」味

「ジェントルマンになる為の紅茶」味 「いざ出陣」味

社長の話もメロンパンもシンプルがいいよねー。という意見が出ました。社長じゃなくて上司の方がイイ！ということで「上司の話は聞きたくない」が生まれました。販売する人は復唱する時に略語で「上司」「地獄」「腹黒」「反抗」「残業」をつかいます。するとこんな復唱をします。『上司1、地獄は2個で残業は3ですね！』駄という殺伐とした時間帯もこの会話で和みます。当然、何味か質問されます。会話のキッカケも誘発しやすい。瞬く間にSNSのインフルエンサーの目に止まりバズりました。まさに商品力×ネーミング×接客です。このアイディアには感服でした！

<来年のニュースレターについて>

今年もニュースレターのお付き合いありがとうございました！ウイークリーの配信も5年が経過しました。来年も毎週配信します。来年は今まで以上に、お客様の取組を中心に情報発信する予定です。実際にお会いした時、「コレ、ニュースレターに乗せていいですか？」と聞きます！何卒ご協力のほどよろしくお願ひ致します！皆様良いお年をお迎えください。

<12月の当選番号確定！！当選番号が5個です！>

2022年3月からスタートした納品書番号のおみくじです！今一度、ルールのご説明。納品書の番号が抽選対象の数字です。下の番号と一致した場合、納品書の金額から10%オフします。自動的にオフはしません。お客様から「当選しました！」とメールか電話、LINEでご連絡をいただくと確定です。申告の締切は翌月の1日が締め切りです。「2477」「2598」「2607」「2655」「2736」最後のチェックを忘れずに！！

